

AGUD・P Library Letter

2022年 4月利用状況

令和4年5月2日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	25	20	1,228	422	1,650
末盛分室	24	20	630	46	676
合計	—————		1,858	468	2,326

学外利用者(登録なし) :	楠元	2
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	56	103	5	164

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
61	6	11

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	120	179	6	305

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	37	(21)	学外貸出	1	(0)
学外依頼	19	(3)	学外借受	0	(0)
合計	56	(24)	合計	1	(0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	0
合計	0

(4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	5
学内借受	5
合計	10

緑の美しい季節になりました。新年度の図書館には歯学部6年生をはじめとする勉強熱心な学生たちの姿や新たに図書館を利用してくださる学生たちの姿が見られ、爽やかで嬉しいものです。閲覧席の利用には、まだ受付が必要ですが、学部を問わず学生さんが自ら席を選択できます。情報検索コーナーのPCも利用できるようになりました。さらに、コロナ禍以降ずっと利用をお断りしていた学外の方の利用がようやく再開したことも喜ばしいことです。

感染対策は必要ですが、少しずつ日常が戻ってくる実感のあるこの頃です。

一方で、「いのち」について考えさせられることの多い昨今、国語の教科書にも掲載されている谷川俊太郎さんの「生きる」という詩(『うつむく青年』1971年収録)が、ふと思い出され、久しぶりに読み返してみました。何気ない「いま」がいかに貴重なものか...胸にしみます。

AGUD・P Library Letter

2022年 5月利用状況

令和4年6月1日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	25	19	1,270	447	1,717
末盛分室	22	19	623	36	659
合計	—————		1,893	483	2,376

学外利用者(登録なし) :	楠元	4
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	63	131	4	198

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
49	31	7

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	120	234	5	359

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数		件数
学外受付	24 (17)	学外貸出	0 (0)
学外依頼	32 (7)	学外借受	1 (1)
合計	56 (24)	合計	1 (1)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	1
合計	1

(4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	3
学内借受	13
合計	16

新型コロナウイルス感染症の発生から2年以上が経過し「withコロナ」という言葉が生まれ、自粛ではなく活動しながらも予防する方向へ舵を切り始めていくと感じることが増えてきました。各種イベントの再開や海外アーティストによる日本ツアーなどは、個人的に喜ばしい限りです。しかしマスクを外したままの近距離での談笑や、満席の屋内イベントでの歓声などは、まだ時期尚早なのでは？

図書館も利用者が増え、学外からの利用も少しずつ増えてきました。マスク着用に関して政府から制限を緩める見解が出されましたが、感染状況が下火になったとは言えないのも事実です。自分だけではなく他の人に感染させない気遣いは今後とも必要なことだと思います。

AGUD・P Library Letter

2022年 6月利用状況

令和4年7月1日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	26	22	1,743	484	2,227
末盛分室	25	22	598	53	651
合計	—————		2,341	537	2,878

学外利用者(登録なし)	楠元	4
	末盛分室	3

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	64	125	5	194

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
44	36	11

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	107	203	5	315

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	37	(25)	学外貸出	1	(0)
学外依頼	29	(1)	学外借受	0	(0)
合計	66	(26)	合計	1	(0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数 (4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数		件数
学外貸出	0	学内貸出	11
学外借受	0	学内借受	9
合計	0	合計	20

図書館では6月中より、コロナ禍で長らく利用者の方にご協力いただいていた「退館記録」および「閲覧席を利用する際のカウンターでの受付」を廃止いたしました。感染対策を継続して過ごすことは必要ですが、少しずつ規制が緩和されるのはやはり嬉しいものです。時折、学外の方のご利用もあり、館内書庫に納められた古い文献の貴重さや歯薬図書館の役割を改めて実感し、背すじの伸びるこの頃です。

7月の館内展示では、「必ず老いる私たちー老後を楽しみ過ごすために今やれることー」をコンセプトに本を紹介しています。日本国民の平均寿命は延びていますが、健康寿命(介護を必要とすることなく日常生活ができる期間)はそれよりも10歳前後下回るのだそうです。要介護に至るまでの「フレイル(虚弱)」と呼ばれる状態をいかに予防し、その進行を抑えられるか...それは自分次第です。今から知ってぜひその対策を日常に取り入れましょう。

AGUD・P Library Letter

2022年 7月利用状況

令和4年8月1日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	30	20	2,711	681	3,392
末盛分室	24	20	582	44	626
合計	—————		3,293	725	4,018

学外利用者(登録なし)	楠元	2
	末盛分室	1

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	59	81	10	150

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
25	7	15

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	125	149	16	290

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	11	(5)	学外貸出	1	(0)
学外依頼	40	(0)	学外借受	0	(0)
合計	51	(5)	合計	1	(0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数 (4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数		件数
学外貸出	0	学内貸出	3
学外借受	0	学内借受	9
合計	0	合計	12

各学部で対面式の定期試験が行われた7月。図書館では春学期の日曜・祝日開館が始まりました。テスト期間が近づくと平日だけではなく土曜・日曜の利用も増え、ひとりひとりが図書館に滞在する時間も長くなっているように思います。そうなるに気になるのは図書館での過ごし方。

顔を寄せ合っておしゃべり、マスク無しでの移動、閲覧席での飲食、貴重品の放置など、感染症対策と併せて図書館利用におけるマナーもおざなりになっている利用者が散見されます。少しぐらいなら……と安易に考えず、誰にとっても安心して使える図書館を一緒につくっていききたいものです。

AGUD・P Library Letter

2022年 8月利用状況

令和4年9月1日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	21	10	1,668	251	1,919
末盛分室	16	16	553	57	610
合計	———		2,221	308	2,529

学外利用者(登録なし) :	楠元	4
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	50	56	7	113

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
26	1	3

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	94	116	8	218

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数		件数
学外受付	14 (4)	学外貸出	0 (0)
学外依頼	23 (3)	学外借受	0 (0)
合計	37 (7)	合計	0 (0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	1
合計	1

(4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	1
学内借受	7
合計	8

猛暑日の続いた夏も8月末からは漸く朝夕涼しく過ごしやすくなってきました。この夏といえば、全国高等学校野球選手権大会で東北勢初の優勝校となった仙台育英高校の須江監督が優勝インタビューで語られた「青春ってすごく密」という言葉と「本当にすべての高校生の努力のたまもの」「ただただ最後に僕たちがここに立ったというだけなので、ぜひ全国の高校生に拍手してもらえたらなと思います」という言葉は大変心に響くものでした。感染者が激増しているこのコロナ禍で前へ進むことは並大抵のことではなく、時に運に左右されることもあります。共に闘ったすべての高校球児への敬意と愛にあふれた監督の言葉は、そんな中で人とのかけがえのない関わりや自らが追い求めるものを模索する人への温かいエールになったのではないのでしょうか。

AGUD・P Library Letter

2022年 9月利用状況

令和4年10月3日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	26	20	1,676	541	2,217
末盛分室	23	20	998	95	1,093
合計	—————		2,674	636	3,310

学外利用者(登録なし) :	楠元	2
	末盛分室	1

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	50	84	6	140

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
38	8	3

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	85	149	16	250

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数		件数
学外受付	22 (15)	学外貸出	0 (0)
学外依頼	37 (3)	学外借受	0 (0)
合計	59 (18)	合計	0 (0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数 (4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	3
合計	3

	件数
学内貸出	6
学内借受	12
合計	18

英国で女王陛下エリザベス2世の、日本では元総理大臣安倍晋三氏の国葬が行われた9月。国葬とは「国の儀式として国費で行う葬儀」のことです。

大正15年に「国葬令」が制定される以前の明治時代、天皇家以外で初めて国葬が行われたのは岩倉具視が死去した時でした。安倍氏の国葬が行われたのは、第二次世界大戦後の昭和42年に吉田茂元総理大臣の国葬が行われた時以来です。吉田茂と言えば『サンフランシスコ平和条約』でしょうか。戦後の復興に大きく貢献した人という印象が強いです。

日本で最も在任期間が長かった安倍元総理が亡くなって3ヶ月が経とうとしています。後の世代の国民にどのような総理であったと語られることになるのでしょうか。

参照『国史大辞典』

AGUD・P Library Letter

2022年 10月利用状況

令和4年11月1日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	25	19	2,020	682	2,702
末盛分室	23	19	574	75	649
合計	—————		2,594	757	3,351

学外利用者(登録なし)	楠元	1
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	59	87	6	152

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
29	25	4

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	113	152	11	276

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	23	(11)	学外貸出	0	(0)
学外依頼	19	(3)	学外借受	0	(0)
合計	42	(14)	合計	0	(0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	4
合計	4

(4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	9
学内借受	6
合計	15

愛・地球博記念公園に誕生した「ジブリパーク」が、11月1日ついに第1期開業を迎えました。観光シーズンを迎え、この機会に「ジブリパーク」はじめ愛知県内の様々なスポットを訪れてみたいと思っていられ方は少なくないのではないのでしょうか。

図書館では11月からの展示コーナーで、「しりゃあせん？愛知の魅力大発見！—withコロナ時代 地元をもっと楽しんでちょう—」をコンセプトに選書した本の紹介が始まりました。(HPでもご覧になれます)。縁あって県内で学ばれている本学の学生さんはもちろんのこと、様々な方に、愛知県の文化や歴史、産業や名物・観光スポットなど知られざる魅力への興味を持っていただくきっかけになれば嬉しく思います。

ちなみに本学の「楠元学舎1号館」は、国の登録有形文化財、名古屋市都市景観重要建築物です。ツタに蔽われたこの歴史ある建物周辺でも秋から冬へと季節が移ろいはじめています。

AGUD・P Library Letter

2022年 11月利用状況

令和4年12月1日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	24	20	2,092	785	2,877
末盛分室	23	20	550	74	624
合計	———		2,642	859	3,501

学外利用者(登録なし) :	楠元	4
	末盛分室	1

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	59	87	8	154

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
28	31	2

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	103	162	18	283

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数		件数
学外受付	15 (11)	学外貸出	0 (0)
学外依頼	18 (2)	学外借受	0 (0)
合計	33 (13)	合計	0 (0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	1
学外借受	0
合計	1

(4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	11
学内借受	12
合計	23

初めて中東で開催されるFIFAワールドカップが11月20日に開幕しました。アジアで開催されるワールドカップは2002年の日本・韓国二か国共同開催以来2度目になります。今回の開催国カタールの首都・ドーハは30代以上のサッカーファンにとって国名よりも記憶に残っている地名ではないでしょうか。

『ドーハの悲劇』が起きた1993年は、日本プロサッカーリーグ、通称『Jリーグ』が開幕した年でもあります。10クラブで始まったJリーグも今では58クラブあり、世界で活躍する選手も枚挙に暇がありません。

2023年で開幕から30年となるJリーグ。ワールドカップの優勝の行方とともにますます注視していきたいスポーツです。

AGUD・P Library Letter

2022年 12月利用状況

令和5年1月6日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	23	17	2,088	699	2,787
末盛分室	18	17	540	97	637
合計	—————		2,628	796	3,424

学外利用者(登録なし) :	楠元	2
	末盛分室	1

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	39	85	3	127

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
39	20	13

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	82	148	5	235

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数		件数
学外受付	7 (3)	学外貸出	3 (0)
学外依頼	14 (2)	学外借受	0 (0)
合計	21 (5)	合計	3 (0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	0
合計	0

(4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	5
学内借受	14
合計	19

本格的に寒い日が続き、ホワイトクリスマスにもなった12月。図書館では換気のため窓を少しだけ開けてありますが、時々閲覧席が寒いという学生さんがブランケットを借りていかれることがありました。暖房の温度を上げてても窓際に近い席などはやはり冷える場合があります。図書館へは十分に暖かい服装でお越しください。

2023年が始まりました。晴天に恵まれたお正月2日と3日に開催された箱根駅伝をご覧になった方はいらっしゃるでしょうか。1区から10区までそれぞれ1人約20kmもの距離を各大学のタスキを繋いで力走する選手たち一人一人にドラマがありました。後続車から走者を激励する監督たちの言葉も耳に入ってきますが、印象に残ったのは走り終えた選手にかける「ありがとう!」という言葉です。この「ありがとう!」に込められたものを思うと、涙なしではられません。

AGUD・P Library Letter

2023年 1月利用状況

令和5年2月1日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	26	17	1,689	330	2,019
末盛分室	19	16	445	45	490
合計	—————		2,134	375	2,509

学外利用者(登録なし) :	楠元	3
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	53	48	2	103

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
18	5	4

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	98	74	6	178

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数		件数
学外受付	17 (7)	学外貸出	0 (0)
学外依頼	20 (0)	学外借受	0 (0)
合計	37 (7)	合計	0 (0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数 (4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数		件数
学外貸出	0	学内貸出	4
学外借受	0	学内借受	7
合計	0	合計	11

二十四節季の一つ『大寒』。一年で一番寒いという意味のごとく急激な冷えと寒さに襲われた1月をどのように過ごされたでしょうか。学生の皆さんは定期試験の月、歯学部6年生にとっては国家試験の月でもありましたが、時節柄自宅で学習する方が増えたのか利用者数・貸出冊数とも減少傾向となりました。

下旬には国立情報学研究所NACSIS-CAT/ILLのシステム更新に伴い、学外文献複写の受付業務を停止していました。ご協力ありがとうございました。

AGUD・P Library Letter

2023年 2月利用状況

令和5年3月2日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	27	19	924	134	1,058
末盛分室	22	19	379	52	431
合計	—————		1,303	186	1,489

学外利用者(登録なし) :	楠元	5
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	46	51	0	97

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
11	1	5

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	98	113	0	211

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数		件数
学外受付	16 (10)	学外貸出	0 (0)
学外依頼	9 (2)	学外借受	1 (0)
合計	25 (12)	合計	1 (0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	1
合計	1

(4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	1
学内借受	4
合計	5

立春をすぎた頃から春の気配が漂いはじめた2月でしたが、3月に入って一段と季節が進みつつあります。卒業を迎える学生さんをはじめ新たな変化の只中にある方が多いこの時期、コロナ禍における様々な制限も緩和され、活動的な空気の中で世間もこれまでとは異なった様相を呈しはじめています。

はりつめていた冬がいつしか春のあたたかさにゆるんでいくその速度に、誘われるように気持ちが浮き立つ人も、反対に心身が追いつかず戸惑う人も、きっといらっしやると思います。何かと落ちつかない今だからこそ、スマートフォンを一旦置き、一冊の本を手し、ひとときの読書はいかがでしょう。

AGUD・P Library Letter

2023年 3月利用状況

令和5年4月3日

(1)開館日数及び入館者数

(昼間・9:00～17:30、夜間・17:30～20:00)

	開館日数		入館者数		
	昼間	夜間	昼間	夜間	合計
楠元	22	5	1,400	19	1,419
末盛分室	22	22	468	75	543
合計	—————		1,868	94	1,962

学外利用者(登録なし)	楠元	2
	末盛分室	0

(2)帯出人数

	教職員	学生	その他登録者	合計
人数	45	27	2	74

帯出人数「学生」のうち :人

歯学部学生	薬学部学生	短大生
4	6	4

(3)帯出冊数

	教職員	学生	その他登録者	合計
冊数	101	70	6	177

(4)-1文献相互貸借依頼件数 (4)-2図書・雑誌貸借依頼件数

	件数			件数	
学外受付	12	(6)	学外貸出	0	(0)
学外依頼	24	(2)	学外借受	0	(0)
合計	36	(8)	合計	0	(0)

※()内数字は大学図書館以外

(4)-3CAN図書貸借依頼件数

	件数
学外貸出	0
学外借受	4
合計	4

(4)-4学内図書貸借依頼件数

	件数
学内貸出	0
学内借受	6
合計	6

2019年度の終わり頃から生活必需品だったマスクが『必需品』ではなくなった3月。公共交通機関、ショッピングモール、飲食店などでも素顔のまま過ごしている人を見かける機会が増えました。

その一方で「今さらマスクを外す(素顔を見せる)なんて無理」という声もあるようですが、眼鏡を常用している私としては耳にゴムを掛ける必要がなくなるのは単純に喜ばしいことだと感じます。眼鏡がずれることも、レンズが曇ってうっすいと感じることも無くなるのなら、他人から「そういう顔だったんだ」と思われたとしても「そうですけど?」と正面から立ち向かう精神で新年度を迎えたいと思います。